

わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局
清水港工事事務所

〒424 静岡県清水市日の出町7番2号
TEL 清水 <0543>52-4146(代)



黒船祭記念式典
市内公式パレード

嘉永7年(一八五四年)、ペリー提督の黒船が下田に來航し、了仙寺において、日米和親条約附録下田条約を締結、安政3年(一八五六)には、米国初代総領事としてハリスが來日。下田の玉泉寺に領事館を開設して、下田は日本開国発祥の地となりました。

昭和9年(一九三四年)に黒船來航80周年を迎えたのを機に、吉田松陰、ペリー、ハリス、プチャーチンなどの先賢の慰霊のため、第1回黒船祭が開催され、以来本年度で第54回目を迎えました。

黒船祭は、毎年5月16日から18日の間で開催され、メイン行事は、17日に開国記念碑のある下田公園で行われる黒船祭記念式典で、今回も国内外の貴賓並びに江口第五港湾建設局長、尾崎清水港工事事務所長も列席し、日米先賢の慰霊と国際平和が祈願されました。

式典終了後、公式パレードが発せし、先頭には米軍のカラードガードがたち、アマコスト米国外務大使・池谷下田市長ほかのオープンカーの後から米軍・自衛隊・静岡県警などの行進隊や音楽隊がつづき、沿道では日米の小旗を振る観衆で満ちあふれ、街は国際親善一色に染まりました。

午後は、黒船道中(仮装行列)が始まり、ペリー提督一行と幕府全権一行を先頭に、下田芸者扮するお吉・お福、市内小学生の子供武者行列がつづき、揃いの浴衣に菅笠の踊り手の、黒船音頭に合わせた黒船おどりの列が市内を練り歩きました。

黒船道中に参加したペリー提督一行と幕府全権一行は、了仙寺に向かい、そこで下田条約調印式再現を行い、それはユーモラスな寸劇形式により行われ、歴史の寺は和やかな親善雰囲気になりました。

黒船祭期間中は、ミス黒船コンテスト、花火大会をはじめとして様々な催しのほか米軍艦や海上保安部の巡視船の見学など協賛行事も盛大に開催されましたが、黒船祭は地方のイベントとしては稀にみる国際色の濃い祭典で、さすがに開国の地にふさわしい、下田ながらの伝統を実感することができました。

(下田工場 安西良治)

第54回 黒船祭開催

4月1日付五建局長異動

江口局長が就任

第五港湾建設局長が4月1日付けで異動になり、新しく江口肇局長(前北海道運輸局長)が就任され、15日清水港工事事務所に挨拶に来られました。

局長は挨拶の中で「五建の役割は、地域のシンクタンクにならないといけない。そのためPR等ががんばっていると聞いている。

港湾整備は目に見えない海面下の仕事が多く、地域の人々に理解されにくい部分も多くあるが、これからはPR等を通して人々に理解と協力を得られるよう努力していきたい。」と述べられた。

五建武藤技術次長が就任

4月1日付けで本局技術次長が異動になり、武藤昭光次長(前港湾技術研究所計画設計基準部長)が就任され、12日清水港工事事務所において挨拶をされました。

武藤次長は、「清水港は昭和58年から2年間所長として勤務したところであり、なつかしい顔も見受けられる。直轄事業は、地域社会に貢献するという意味で大変重要であり、本局としては事務所をサポートし、全力で応援していきたい。歴史ある事務所の一層の発展を期待している。」と語られた。

山本長幸氏に感謝状



感謝状を受けられる 山本氏

4月7日清水港工事事務所所長室において、尾崎所長から山本長幸氏に感謝状が授与されました。

同氏は、昭和55年度より国の直轄事業として着手した下田港防波堤の建設工事の調査、測量及び現場監督のため監督測量船の船長として活躍されました。港湾建設事業の重要性を深く認識し、多年にわたりその発展のため尽力された功績に対し感謝状が授与されたものです。

平成5年度港湾整備事業

下田港新構造防波堤

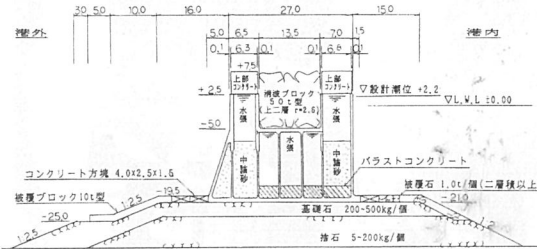
基礎工事に着手

3月31日成立した平成5年度予算において、清水港工事事務所が管轄する3港(清水港、御前崎港、下田港)の港湾改修費に47億円が計上された。

清水港は、年内に港湾計画の改訂が予定され、改訂後は、清水市漁協の了解を得た後、折戸岸壁建設のための土質調査等の着工、また、下田港は、新構造防波堤「消波ブロック内蔵双胴型ケーソン」の基礎工事の着手が認められた予算になっている。

管轄港湾整備事業内容の概要については別表のとおりです。

消波ブロック内蔵双胴型ケーソン断面図



港湾整備事業

1. 直轄港湾改修費

(単位: 百万円)

| 港名 | 整備目的 | 地区 | 施設名 | 事業費 | 事業内容 |
|------|--|----|----------|-------|-------------------------|
| 清水港 | 多目的外貿ターミナルの整備 | 折戸 | 岸壁(-12m) | 107 | 調査(港湾計画改訂まで実施保留) |
| | 港内の静穏度、船舶の安全航行のための整備 | 外港 | 防波堤(改良) | 439 | 既設防波堤前面に消波工36.9mを整備 |
| | | 三保 | 防波堤(改良) | 314 | 既設防波堤前面に消波工43.5mを整備 |
| | その他 | | | 9 | |
| | 計 | | | 869 | (対当初前年度比 86.9%) |
| 御前崎港 | 港内の静穏度、船舶の安全航行のための整備 | 女岩 | 防波堤(東) | 1,568 | 基礎、本体及び消波工等95.0m防波堤築造整備 |
| | | | 防波堤(西) | 282 | 基礎、本体工等70.3m防波堤築造整備 |
| | 計 | | | 1,850 | (対当初前年度比 102.8%) |
| 下田港 | 天候の急変、暴風雨などの異常気象時に内港船舶などが安全に避難するため及び津波対策整備 | 下田 | 防波堤 | 1,953 | 基礎、本体及び消波工等24.9m防波堤築造整備 |
| | | | 計 | 1,953 | (対当初前年度比 108.5%) |
| | 合計 | | | 4,672 | (対当初前年度比 101.6%) |

2. 作業船整備費

(単位: 万円)

| 項目 | 船種 | 事業費 | 備考 |
|----|-------|-------|---------------------------------|
| 修理 | 監督測量船 | 1,007 | まさき(清水港)、ふじ(御前崎港)、しもだ(下田港)の3隻修理 |
| | 合計 | 1,007 | (対当初前年度比 123.7%) |

人事異動

- *** 3月25日付 ***
- ▽清水港下田工場
和賀 晃(名古屋港建設専門官)
- ▽名古屋港工務課
山本 潔(清水港第一工事課第一工事係長)
- ▽名古屋港工務課
島田 浩幸(清水港工務課)
- *** 3月31日付 ***
- ▽辞職・関西国際空港(株)へ
棚田十四男(清水港下田工場長)
- *** 4月1日付 ***
- ▽総務課補佐官
山田 勝(清水港庶務課長)
- ▽清水港庶務課長
青木 昭徳(三河港庶務課長)
- ▽人事課労務厚生調整官
西藤重嗣(清水港経理課長)
- ▽清水港経理課長
瀧澤勝昭(人事課労務厚生調整官)
- ▽清水港経理課経理係長
石川 俊雄(清水港庶務課労務厚生係長)
- ▽清水港庶務課労務厚生係長
中島昭美(経理課審査係主任)
- ▽名古屋港庶務課庶務係長
平野道男(清水港経理課契約係長)
- ▽清水港経理課契約係長
井上 實(名古屋港庶務課契約係長)
- ▽工務課補佐官
富居利喜夫(清水港御前崎工場長)
- ▽清水港御前崎工場長
乘原行弘(工事課補佐官)
- ▽清水港下田工場長
- ▽工務課第一積算係長
山本 潔(清水港第一工事課第一工事係長)
- ▽清水港第一工事課第一工事係長
西尾誠市(工事課第一工事係長)
- ▽四日市港次長
佐々木光兼(清水港次長)
- ▽清水港次長
宮下俊明(名古屋港第二工事課長)
- ▽三河港第一工事課長
池谷友文(清水港第二工事課長)
- ▽清水港第二工事課長
川上幸一(名古屋港工務課専門官)
- ▽名古屋港第一工事課第三工事係長
中津川哲司(清水港御前崎工場工事係主任)
- ▽清水港御前崎工場
櫻井日出伸(名古屋港工務課)
- ▽清水港第一工事課専門官
朝原勇夫(名古屋港工務課専門官)
- ▽名古屋港第二工事課第三工事係長
佐藤 誠(清水港第一工事課第二工事係長)
- ▽清水港第一工事課第二工事係長
高橋政男(清水港第二工事課主任)
- ▽清水港工務課
下田 義治(新規採用)
- ▽辞職
高橋裕司(清水港下田工場)

メソバ紹介

庶務課長 青木昭徳
3年ぶり2度目の清水港工事事務所勤務になります。今回は家族ともどもお世話になりますので、じっくりと腰を落ち着けて、清水港、御前崎港および下田港を始め静岡県内の港湾の発展に少しでもお役に立てるよう微力ながら最善の努力を尽くしたいと思いますので、一層のご指導と御鞭撻を賜りますようお願い致します。

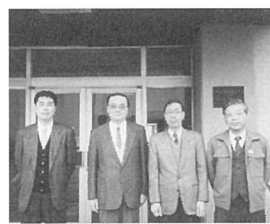
庶務課労務厚生係長

中島昭美

本局経理課より転勤になりこれで管内の全事務所を経験できることになりました。伝統のある清水港工事事務所のために微力ですが頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

新鮮な海の幸が豊富などころで、お酒のつまみには事欠きませんが、暴飲暴食には気をつけ、肥満傾向にある体型に何とかストロップをかけたと思います。

ので、より慎重に一歩一歩頑張りたいと思います。よろしくお願いします。私生活では初めての単身生活に興味を持っておりましたが、いざ始めてみると「これは大変だな」という実感がしております。家族のありがた味が少しは分かったような気がする今日です。



左から中島、井上、瀧澤、青木

経理課契約係長

井上 實

名古屋港工事事務所から転勤になりました。清水港は、採用以来20年目にしてはじめての勤務となります。この歴史ある環境のよい事務所で仕事に遊びにと一杯頑張りたいたいと思いますのでよろしく願います。

工務課第二工事係

下田 義治

4月から清水港工事事務所に新規採用されました。初めての社会人生活ということで期待と不安を胸に、この清水にやって来ましたが、富士山

の美しさには感動してしまいました。
仕事も私生活もまだわからない事が多く未熟者ですが、早く一人前になれるよう頑張りますので、よろしく願います。

第一工事課専門官

朝原勇夫

この4月に、名古屋港より来ました。
私事でも、単身生活から、自宅からの通勤と変わり、この地区の十数年前との変化に驚きと同時に、港がますます発展するためにがんばります。

第一工事課

第一工事係長 西尾誠市



清水での仕事は初めて...、現場での仕事は20年ぶり2回目...、久しぶりの独身生活等、今迄と違った環境の中での生活ではあります。日本一の富士山と清水でしか味わえない海の幸(生シラス・櫻エビの刺身等)のスタッフに囲まれ、仕事に遊びに一生懸命頑張りますので皆様の御支援をお願い致します。



左から朝原、川上、本多、下田

第二工事課長

川上幸一

3年前に御前崎の地から、富士山を見ていましたが、再び富士山の見える清水に来ました。

富士山の姿は変わっていませんが、事務所前の日の出地区は、3年の間に随分変わっており、静岡観光汽船乗船施設、展望回廊、人口海浜、それにフェルケール博物館と、昔、事務所に来るときに眺めた、ゴミの溜まった船溜まりの面影はありません。今のところ、道路からこれらの施設が建物の影になり見えないのは残念ですが、展望が開け道路を通る車から望めるようになれば、もっと素晴らしい港になると思います。日の出地区をみると、3年の時の流れを感じますが、この変わっていく港の整備にほんの少しでも役にたてればと思っております。

第二工事課工事係

本多宗隆

港研構造部より3年ぶりに五建に戻ってまいりました。

港研での3年間は体重の増減が少なかったのですが、清水に来てからは食事がおいしくつい食べすぎてしまいがちになり大台に乗ってしまい、うで心配です。公私ともに頑張りますのでよろしくお願いします。



左から栗原、櫻井

御前崎工場長

栗原行弘

清水港工事事務所は、私にとって公務員生活のスタートを切った思い出の場所であり、26年ぶりにお世話になることに感慨深いものがあります。

勤務は、御前崎工場であり、私が出身地が御前崎より西へ車で40分の浅羽町で郷土に帰ってきたという親しみをより感じているところです。今後、御前崎港及び地元での発展のために気持ちを新たに、頑張りたいと思っております。よろしく申し上げます。

御前崎工場工事係

櫻井日出伸

御前崎工場にまいりました櫻井です。

「ヒュー」「ガタガタガタ」何だ「ウー」「火災発生、火災発生：消防団員は、直ちに出勤せよ。」と昼夜とわずに風があるは、急にサイレンが鳴ってから放送がかかるので、とんでもない所へきてしまった。といっても、釣りができるので、そんなことは関係ないし夜になれば。ない。何もない、灯りがいい。これからどうしよう。そんなことはさておき、この御前崎工場では、西、東の防波堤工事の二つをやっています。自分は、工事現場での仕事は初めてなので、色々勉強しながら頑張っていくしたいと思います。

次長 宮下俊明



名古屋港工事事務所での2年間の単身生活に続いて、下田の地で3年目の単身生活に入りました。下田港では新造船の監督測量船「しもだ」が配備され、消波内蔵双胴型の大型ケーソンの製作・据付の体制が整いました。これから

下田工場工事係

渋谷和之

は工事量も増し、難工事も多くなることから、局・事務所等の関係機関と、ほうれんそう(報告・連絡・相談)をモットーとして工事の安全施行に努めてまいりたいと思っております。



左から和賀、渋谷

下田工場長 和賀 晃

名古屋港工事事務所より転勤となりました。下田工場へ赴任し早々に新造船の監督測量船「しもだ」を配属して頂きありがとうございます。

配属により防波堤建設工事の監督・測量業務等が今まで以上に充実することになります。現在防波堤は、鋭意施行中でありますが、同地域は海象気象条件も厳しく、又、工事の進捗に伴い水深も深くなり、今後技術的にも困難が予想されるため工事の安全管理等には十分な対策を立て実施してまいります。また地域の環境に早く溶け込み、下田港の発展のため努力していきたいと思っております。よろしく申し上げます。

清水港の動き

- 6月
 - 1日 運輸省設置記念日
 - 1日 永年勤続職員表彰
 - 2日 第1回所内会議
 - 4日 清水港色彩計画推進協議会
 - 16日 清水港船舶航行安全対策調査委員会
 - 17日 静岡地域振興方策調査懇談会
 - 24日 御前崎港整備構想調査委員会
- 7月
 - 20日 海の記念日